



2020年3月19日

各位

会社名 びあ株式会社
代表者名 代表取締役社長 矢内 廣
(コード番号 4337 東証第1部)
問合せ先 常務取締役コーポレート統括 吉澤 保幸
(TEL. 03 - 5774 - 5278)

特別損失の計上、通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年3月期の決算において、下記の通り特別損失の計上を行う見込みとなりましたのでお知らせいたします。同時に、2019年5月9日に公表しました通期業績予想及び配当予想を、下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

今般の新型コロナウイルス感染症の影響による全国規模での興行の中止・延期に伴い、チケットの払い戻し対応に関わる特別損失を計上する見込みとなりました。本件による2020年3月期の特別損失の計上額は約3億円を見込みます。

2. 業績予想の修正について

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	180,000	1,450	1,400	820	59.85
今回発表予想(B)	165,000	600	600	100	7.34
増減額(B-A)	△15,000	△850	△800	△720	
増減率(%)	△8.3	△58.6	△57.1	△87.8	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	179,969	1,377	1,348	817	59.14

<修正の理由>

当社グループの通期連結業績は、去る2月13日の第3四半期決算開示時点では、当初予想通りに着地の見込みでありましたが、その後の新型コロナウイルス感染症に起因する政府からの自粛要請等による興行市場の急速な収縮に伴い、第4四半期の売上高が急減したこと、ならびに前述の特別損失の計上等を余儀なくされると見込まれることから、通期での売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに、期初予想を下回る見通しとなりました。

一方、資金面においては、現状でも潤沢に確保されており、今後の資金繰りにも齟齬をきたすことの無いよう万全を期してまいります。

*詳細は、本日別途開示しております「資金の借入に関するお知らせ」を参照ください。

今後も、当社としては取引先各社とも密に連携を取り合い、ライブエンタテインメント業界全体の持続的な発展に注力してまいりますとともに、今後の事態の推移を冷静かつ的確に見守りつつ、次年度以降の業績等につき適切な開示につとめてまいります。

3. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2019年5月9日)	—	0.00	—	20.00	20.00
今回修正予想	—	—	—	5.00	5.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (2019年3月期)	—	0.00	—	20.00	20.00

<修正の理由>

今回の通期業績予想の修正を踏まえ、期末配当予想については、1株当たり5円に修正いたします。

※上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により異なる可能性があります。

以 上